



あゆみこどもえんだより

2022 年 10 月 社会福祉法人あゆみ会 あゆみこども園 大江町大字藤田字大花 402-4

HP アドレス <https://www.ayumi-kodomo.jp> TEL 0237(62)3220

Mail アドレス mail@ayumi-kodomo.jp FAX 0237(62)3260

園長 小関 義人

朝晩と肌寒くなり、秋を感じる季節となりました。今年度も1年間の半分以上が過ぎ、振り返しとなりました。子どもたちは日々、遊びを通して成長しています。今月は、保育参観を予定しておりますので、子どもたちの成長した姿や現在の姿を保護者の方々と共有できる大事な機会ですので、ぜひご参加ください。

暑い夏も過ぎ、身体を動かすにはちょうどいい時季です。水遊びから木の実や虫捕まえなど、季節に応じて興味関心が広がっていく子どもたちです。自分でやってみたい、できるようになりたいという気持ちを受け止め、支えながら繰り返し夢中になって遊べるようにしていきたいと思います。

寒暖の差が大きいため、気温に応じて衣服の調整をします。重ね着などや着替えの準備など、対応をお願いします。



行事予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 園外保育 (1 歳児) 	5	6 避難訓練	7	8
9	10 スポーツの日	11 発育測定	12 園外保育 (2 歳児)	13	14	15 保育参観
16	17	18 礼拝	19 内科健診 14:30~	20	21	22
23	24 歯科健診 12:40~	25 誕生会	26	27	28 大江町 文化祭	29
30 文化祭 最終日	31					

11 月の行事予定

4 日 (金) 子ども祝福式

10 日 (木) 避難訓練

14 日 (月) ~ 18 日 (金)

発育測定

15 日 (火) 誕生会

25 日 (金) 収穫感謝会

28 日 (月) 眼科健診

13 : 50~

29 日 (火) アドベント I



いとう あかりちゃん 3さい
かのまた けいだいくん 2さい
とうかいりん こうくん 2さい

誕生日おめでとう~☆☆☆

お願いとお知らせ

今月は、内科健診・歯科健診・(眼科健診→来月)と健康診断が続きます。

体調不良などでお休みになった場合は、ご家庭の協力をもらい、再受診することになりますので、よろしくお願いします。

また、お家の都合でお休みになる場合は、健診の時間に合わせてきていただき、受診して下さるようご理解とご協力をお願いします。



よく
お願いします

●新しいお友達の紹介●

ひよこぐみ

あらき りつきくん

いっぱい、あそぼうね!!

★保育参観のお知らせ★

- *日程 10月15日(土)
- *場所 あゆみこども園
- *時間 ※後日おたよりを配布します。

◎各クラスの活動時間に合わせ、5分前まで保護者の方と一緒に登園してきてください。お子さんと一緒に手洗いをお願いします。保護者の方はマスクの着用をお願いします。

※先日お渡した検温表に当日朝の検温の記入をしたうえで、忘れずにお持ちください。

◎クラス毎の活動になります。お子さん一人につき保護者2人までの参加とします。

◎当日のお子さんの持ち物はありません。(ご家庭でオムツ交換を済ませてきてください。)

◎前日、風邪症状のある場合はお子さん・保護者の方もお休みしてください。



大江町文化祭作品展示について

大江町の文化祭が10月28日(金)～30日(日)に行われます。あゆみこども園でも、子どもたちの作品を展示しますので、ぜひ足を運んでください。また、様々な団体の方々が出展していますので、芸術に触れる絶好の機会となります。芸術の秋を満喫しましょう。

- 作品展示場所：中央公民館2階学習ルーム3・4
- ※9時から入場できます。



お家でもっと絵本を楽しんでみてはいかがでしょうか？

～ 絵本の読み方・楽しみ方 ～

・読み方にルールはありません

上手に読もうと力まないで、できるだけゆっくりと、普通に読んであげてください。

・楽しむことを最優先に

「こうしなければいけない」「いいお話でしょ」などと、おしつけやお説教もしないように。親子で楽しむことを最優先にしましょう。

・絵を楽しみましょう

急いでページをめくらず、絵を十分に見せてあげましょう。

・リズムや音の響きを大切に

感情をこめすぎる演技的な読み方は、かえってお話から目をそらしてしまうこともあります。ただし、ことばのリズムや音の響きは大切に、できるだけ作品の雰囲気を楽しみましょう。

・続けて読むときは…

お話を2冊以上読むときは、絵本への興味を持続するように内容に変化をもたせたり、短いお話を組み合わせたり、休憩をいれたりしましょう。そうすれば「また次も聞きたい」と読み聞かせを楽しめるようにします。

・絵本選びで困ったときは？

読み聞かせをしていくと、子どもの発達や成長、好みなどにあわせて、自然に絵本を選ぶことができるようになりますが、初めてでわからないような場合は、出版社が発行しているブックリストや読書ガイドを参考にしたり、保育園の職員や図書館、周りのお母さんたちに聞いてみるのもいいと思います。まずは、年齢にこだわらず、子どもが楽しめるものから選んでいきましょう。

